

倉吉市DX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画【概要版】

～ DXで実現するスマートな倉吉市～



基本方針

- **住民の利便性の向上**
住民の利便性に資するデジタル技術の活用を利用者目線で推進します。
- **自治体業務の効率化**
DXの視点で業務を見直し、業務生産性の向上を推進します。

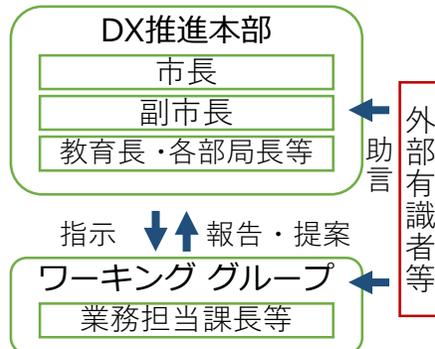
計画期間：令和5年度から令和9年度

- ◆ 本計画は国が進める自治体システムの標準化や、社会経済の動き、デジタル技術の進展や新たな社会実装を踏まえ、適宜見直しを行います。



推進体制

- 市長を本部長、副市長を副本部長、教育長、各部局長等を本部員とする推進本部を設置し計画の推進、進捗管理
- 各業務の担当課長等、担当職員等で構成する部署横断的なワーキンググループを設置し、具体的な取り組みの検討
- 外部有識者等の助言を受ける



重点的な取り組み事項

- ① 情報システムの標準化・共通化
- ② マイナンバーカードの普及促進と利活用
- ③ 行政手続きのオンライン化の推進
- ④ AI・RPAの導入・利用促進
- ⑤ テレワークの推進
- ⑥ セキュリティ対策の徹底
- ⑦ BPRの取組の徹底
- ⑧ オープンデータの整備とデータ利活用の推進
- ⑨ 情報発信手段のデジタル化の推進
- ⑩ デジタル人材の確保及び育成
- ⑪ デジタルデバイド対策
- ⑫ 地域社会のデジタル化



計画の位置づけ

- 第12次倉吉市総合計画が目指す姿の実現を情報技術の側面から支える
- 第4次倉吉市行財政改革計画の取組を具体化
- 総務省「自治体DX推進計画」が示す取組事項に関する本市の取組
- ◆ 本市におけるDX推進の方向性を示すとともに、実現すべき事項の基本計画として位置づけます。